

銅
う
ハ
メ
に
な
り
ま
し
た

性
×
×
の
独
枝
を



前篇

18
FOR ADULT





その理由については…
あまり詮索しないで
おこうと思う



お？ 何だこの
リモコンみたいなの…



突然な
あまりにも

は…?

ただいま

始まりで
「非日常」の

な…

何なんだよ
これ…人…?

う……ん……？

今後の俺の人生を

左右する”あいつ”

との出会いだった――

貴方が……今度の
新しいご主人様……？

どうも
はじめまして！

いきなり自室で
全裸の男と二人…
どうしようか…

ご主人様の名前は
…日向剣、様で
よかつたかな？

流石にその格好で
いると寒いだろ、
目のやり場にも
困るし…

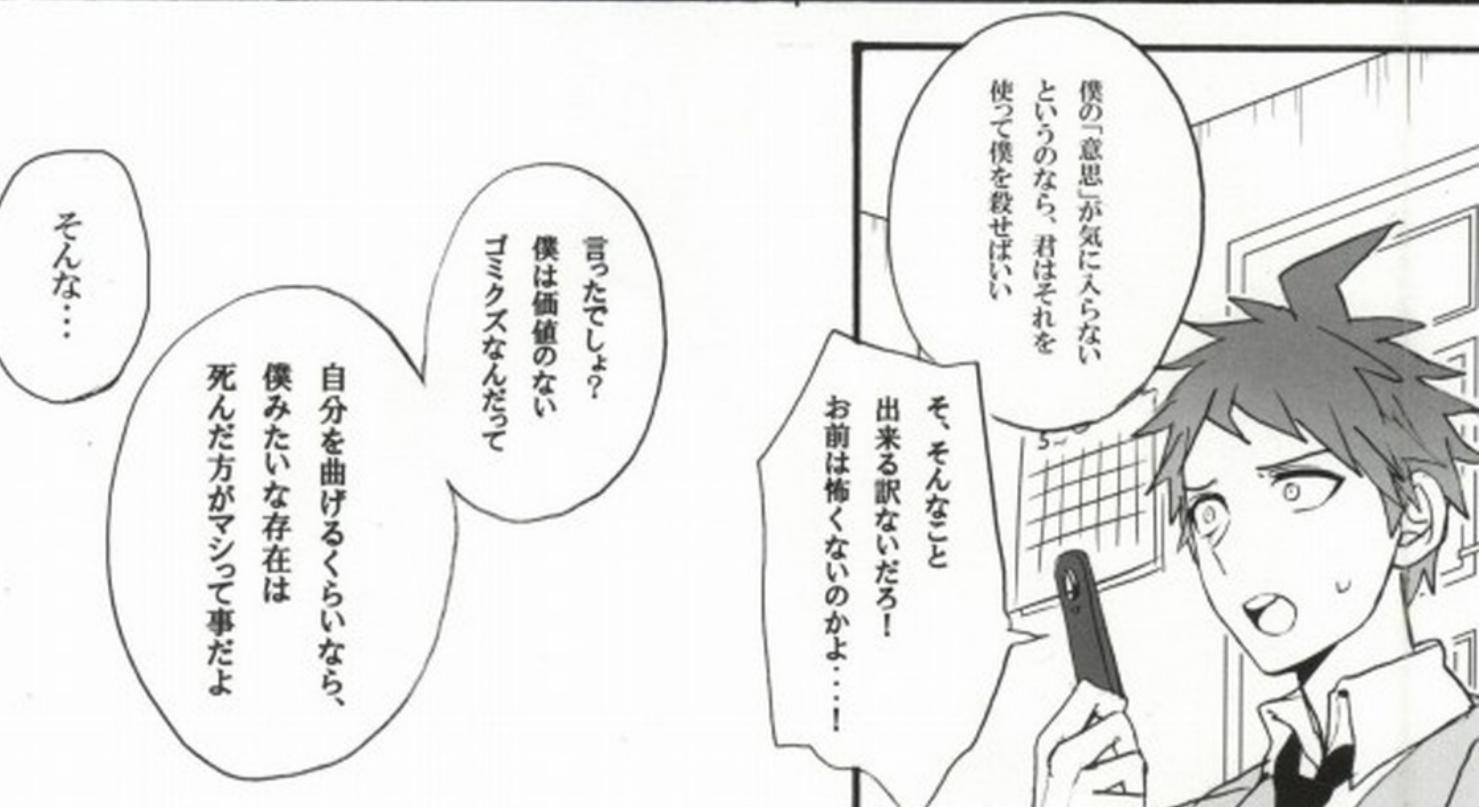
俺の事は日向でいい、
それとだな、これ！

ありがとう！初対面で
こんなに優しくして
もらったのは生まれて
初めてだよ！

い、いいから
着ろ！



僕は奴隸になる前から
そもそも価値のないゴミクズ
みたいな存在だからね！





僕はきっと君の
「踏み台」になる為に
生まれてきたんだ…

どちらかと言えばあっちの
用途に使われていたから、
好きなようにしてくれて
いいんだよ…?

なう!?

や、やめろ!

俺にそっちの趣味は
無いし、ましてや…

そ、そういう事は
好きな人とするもの
だろうが…!

…。

「ふ、あはははは！」

まやか今でもそんな
古典的な思考を持つてる
高校生がいるなんてね！

「じ、じて……ッ？！」

まあご主人様の君が
嫌だというなら
別に構わないよ

他にもきっと君の
役に立てる方法は
ある筈だしね

まあでも、
これだけは一つ…

それから
言うと

「希望の象徴」の
君が望むなら、僕は何だって
するって事を…忘れないで

…

泊枝が
俺の家に来た
理由はどうやら

俺の両親が、俺の
一人暮らしが寂しく
無いようにと差し向けて
のが原因だうたらしい

だからって奴隸を買う
あたり俺の親はどうか
してるとは思うが…

泊枝を放り出す訳にも
いかないので、ひとまず
家で一緒に過ごす
事にした

ただいま、
今日も疲れたな…

今日は冷蔵庫に
あるもので適当に
作ってみたんだ

どれも
美味しそうだな

おお…！

日向クン、丁度良かつた！
おかえりなさい



なあ狛枝



小さい頃に僕は両親を
事故で無くして、その時
多額の遺産が出たんだけど

それを騙されて奪われた挙句、
金を使い果たした親戚から
売りに出されたというのが
きうかけだよ…
別に珍しくもない話だけどさ



日向クンが
気にすることはないよ！

それは違うぞ！

僕にはそんな心配される
価値なんて無いんだから――

自分に価値がないなんて
簡単に言うなよ……

俺はお前の事
大切にしたいって
思ってるんだからな！

きっかけこそ不純だけど、
俺はお前が家に
来てくれて感謝してるし

ドキッ
そんな風に
言ってもらえたのは
……初めてだよ

そ、そっか……
ありがとう、

奇妙な関係では
あるけれど

俺と柏枝には
少しずつ、確かな
絆が芽生えていて

やばい、
遅刻するから行くなっ！

ガチヤツ

日向クン！

今日も
気をつけて
いらっしゃい

毎日が楽しいって
思える日常を
手に入れられたんだ

ああ！



え？

日向刷
希望ヶ峰学園
予備学科1年



ただいま！

遅くなつて
ごめんな柏枝！

今日の夕飯は
どうした

君には
心底がっかりだよ

え…？

よくも今まで
平氣で嘘が
つけたものだよね

予備学科君

！

何も知らない僕の前で
偉ぶるのは楽しかった？

それとも、平凡で
無価値な自分を忘れて
いたかったのかな……？

それは……、そもそも
最初にお前が
勘違いしてたんだろ！

ああ、それは先走った
僕が悪かったよ

何だって？

それにしても
つくづく無駄なことに
時間を費やして
しまったなあつて……

僕は「希望」を
持ち得る人間以外に
興味はないんだ

今は自己嫌悪で
気分が悪いんだよね……
顔も見たくないから
あつちいってくれないかな

全く情けない話だよ、
才能も何もない予備学科
風情に媚びてたかと思うと……

ツ
!!!!

ふざけるな！

じゃあ今までのは、俺が
希望ヶ峰の「本科」の生徒だから
してきた態度だつていうのかッ！

あーあ……そうやつで
自分だけ被害者面するの
やめてくれないかな

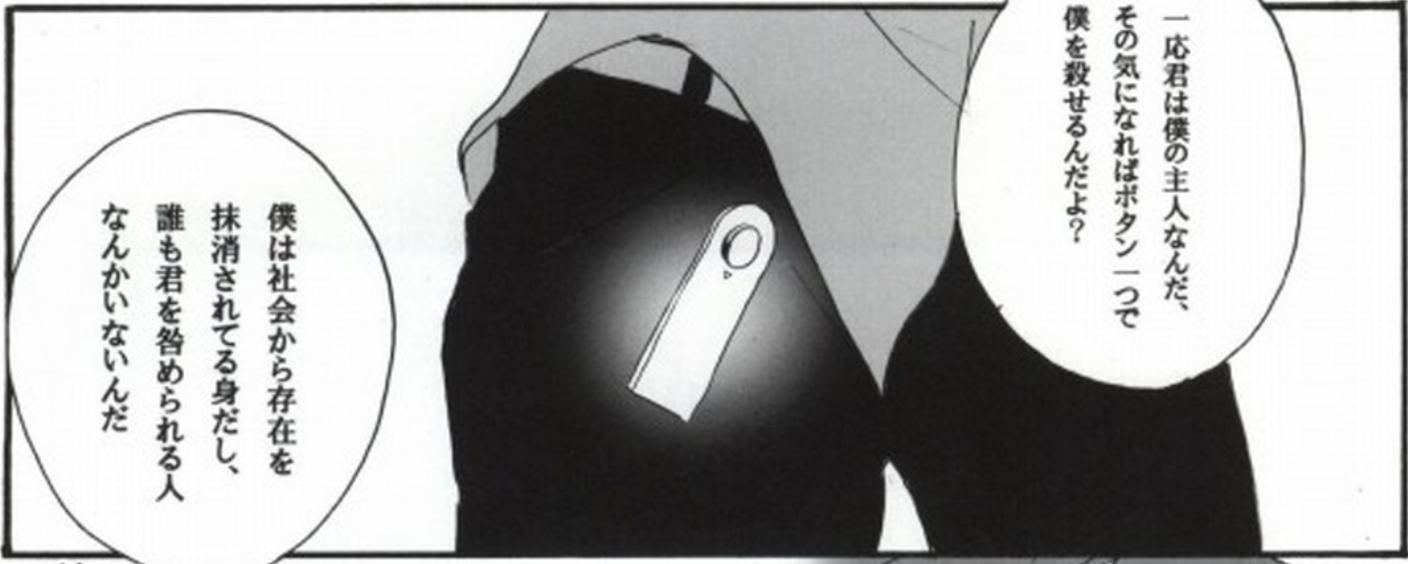
こちだって君に
騙されてた身なんだよ？

いつそその手で
僕を殺してみれば？

気に食わないって
いうのなら

君が何を言おうと、
僕はもう君を
信用したりしない

……ツ！





うるさい黙れッ!!!!

予備学科は…
これだから頭の悪い

なあ狛枝…

俺の「才能」を
知らなくたって、
お前はあんなに優しく
してくれただろ?

だから…「俺」を
見てくれ…「俺」を
受け入れてくれよ…!

いやだ…!

離してよッ!

何をする気…?

頼むから、なあ…

スリ…







なんて愚かで
哀れなんだろうか

僕みたいな
卑しい人間にしか
優位に立てない彼は

実に…
悲しい現実だよ

…まさか
こんな風に
なるなんてね

ミン

…どうして
日向クンは
僕を抱いたのかな？

単純に自分の
所有物だと
知らしめる為？

そういう事は
好きな人と
する事だろうが！

それとも

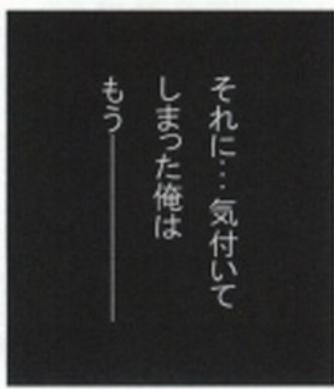
酷い顔だな…



いくら酷い事を言われた
からって、俺のはただの
八つ当たりじゃないか…

これは
…いや、違う…

柏枝に離れて
欲しくなかつた
という独占欲だ



それに…気付いて
しまつた俺は
もう…

…いや、そんな筈ない、
そもそも彼はもう
「希望の象徴」じゃないのに



どうして
みんなにも…

苦しい思いを
しているんだろう?

SUPER DANGANRONPA 2
Fan Book #3
Hinata*Komaeda
By Gekidan-Retro-Za .